

平成29年11月29日

各 位

しんきんアセットマネジメント投信株式会社

## 「お客様本位の業務運営に関する取組方針」および 「お客様本位の業務運営に関するアクションプラン」について

しんきんアセットマネジメント投信株式会社（社長 堀泰彦）は、信用金庫業界の運用会社として、信用金庫のお客様の資産形成に寄与するとともに、信用金庫業界の運用ニーズに的確に応えるため、質の高い商品・サービスの提供等に取り組んでいます。

このたび、信金中央金庫、しんきん証券㈱および当社は、金融庁が平成29年3月に公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、「お客様本位の業務運営に関する取組方針」（以下「本方針」といいます。）を制定いたしました。

本方針にもとづき、当社は「お客様本位の業務運営に関するアクションプラン」を定め、お客様本位の取組みを実践するとともに、その取組状況を定期的に確認・公表し、必要に応じて本方針を見直してまいります。

当社は、今後ともお客様本位の業務運営を徹底し、お客様の信頼に応じてまいります。

- ・お客様本位の業務運営に関する取組方針（別紙1）
- ・お客様本位の業務運営に関するアクションプラン  
＜しんきんアセットマネジメント投信㈱＞（別紙2）

本件に関するお問合せ先

しんきんアセットマネジメント投信㈱  
企画総務部  
TEL 03-5524-8161

## お客様本位の業務運営に関する取組方針

信金中央金庫グループ（以下「信金中金グループ」と略称します。）は、お客様の安定的な資産形成の実現に貢献するため、お客様本位の業務運営を徹底すべく、「お客様本位の業務運営に関する取組方針」を制定・公表します。

信金中金グループは、全役職員が本方針を遵守し、お客様本位の取組みを実践するとともに、その取組状況を定期的に確認・公表し、必要に応じて本方針を見直します。

（注）本方針の対象となるグループ会社：信金中央金庫、しんきん証券㈱、しんきんアセットマネジメント投信㈱

### 1. お客様の最善の利益の追求

信金中金グループは、全役職員が高い専門性と企業倫理をもって、お客様本位の業務運営を徹底し、お客様の最善の利益を追求します。また、お客様本位の業務運営が企業文化として定着するよう努めます。

### 2. 利益相反の適切な管理

信金中金グループは、お客様の利益が不当に害されることがないように、利益相反にかかる管理を適切に行います。

### 3. 手数料等の明確化

信金中金グループは、お客様に負担いただく手数料その他費用について、お客様に十分ご理解いただけるよう、丁寧な形で情報提供を行います。

### 4. 重要な情報の分かりやすい提供

信金中金グループは、商品・サービスの販売・推奨等にかかる重要な情報や経済環境・市場動向等について、お客様に十分ご理解いただけるよう、丁寧な形で情報提供を行います。

### 5. お客様に最適な商品・サービスの提供

信金中金グループは、お客様の資産状況、取引経験、知識および取引目的・ニーズに照らして、お客様に最適な商品・サービスの提供を行います。

### 6. お客様本位の業務運営を徹底するための枠組みの整備

信金中金グループは、お客様本位の業務運営を徹底するため、業績評価や役職員研修等の枠組みを整備します。

（平成29年11月29日制定）

## お客様本位の業務運営に関するアクションプラン ＜しんきんアセットマネジメント投信欄＞

しんきんアセットマネジメント投信株式会社は、金融庁が公表した「顧客本位の業務運営に関する原則」について、全ての原則を受け入れ、信金中央金庫グループにおける「お客様本位の業務運営に関する取組方針」のもと、お客様の資産形成に貢献する資産運用のプロフェッショナルとして、業務運営に取り組んでおります。

当社では、信金中央金庫グループにおける「お客様本位の業務運営に関する取組方針」にもとづき、アクションプランを策定し、お客様本位の取組みを行います。

また、その進捗管理・報告態勢を整備するとともに、推進状況については、定期的に公表し、必要に応じて内容の見直しを行います。

### 1. お客様の最善の利益の追求

- ・ 当社は、運用人材の育成に努め、運用手法に関する調査・研究を継続的に行うことにより、運用ノウハウ・リサーチ力の強化に努めます。
- ・ 当社は、自社の運用資産に対する適切なリスク管理とモニタリングを通じて、商品品質の維持・向上に努めます。
- ・ 当社は、スチュワードシップ・コードへの取組方針にもとづく投資先企業との建設的な対話や適切な議決権行使を通じて、投資先企業の価値向上に努めます。

### 2. 利益相反の適切な管理

- ・ 当社は、取引におけるあらゆる利益相反の可能性について正確に把握し、利益相反の可能性がある場合には、適切に管理を行います。

### 3. 手数料等の明確化

- ・ 当社は、運用管理費用（信託報酬）やその他のお客様にご負担いただくこととなる費用がどのようなサービスの対価であるかについて、分かりやすい表示を行います。

### 4. 重要な情報の分かりやすい提供

- ・ 当社は、見やすさや分かりやすさを重視した資料での情報提供を行います。
- ・ 当社は、お客様の投資判断に役立つタイムリーな情報提供等、販売会社へのサポート強化を通じて、お客様サービスの向上を図ります。
- ・ 当社は、ホームページにおいて、当社ファンドの情報だけでなく、お客様の資産形成等に役立つ情報発信を行います。

### 5. お客様に最適な商品・サービスの提供

- ・ 当社は、運用ノウハウを有効に活用し、お客様の中長期的な資産形成に役立つ商品・サービスの提供を行います。
- ・ 当社は、お客様や販売会社との対話を通じ、お客様のニーズに応える商品・サービスの提供を行います。

### 6. お客様本位の業務運営を徹底するための枠組みの整備

- ・ 当社は、お客様の最善の利益を追求するための行動を促進するよう、人事評価体系を整備するとともに、役職員に対する研修を通じて、個々の役職員が自らの分野でお客様の最善の利益に貢献するよう、ガバナンス体制の充実を図ります。